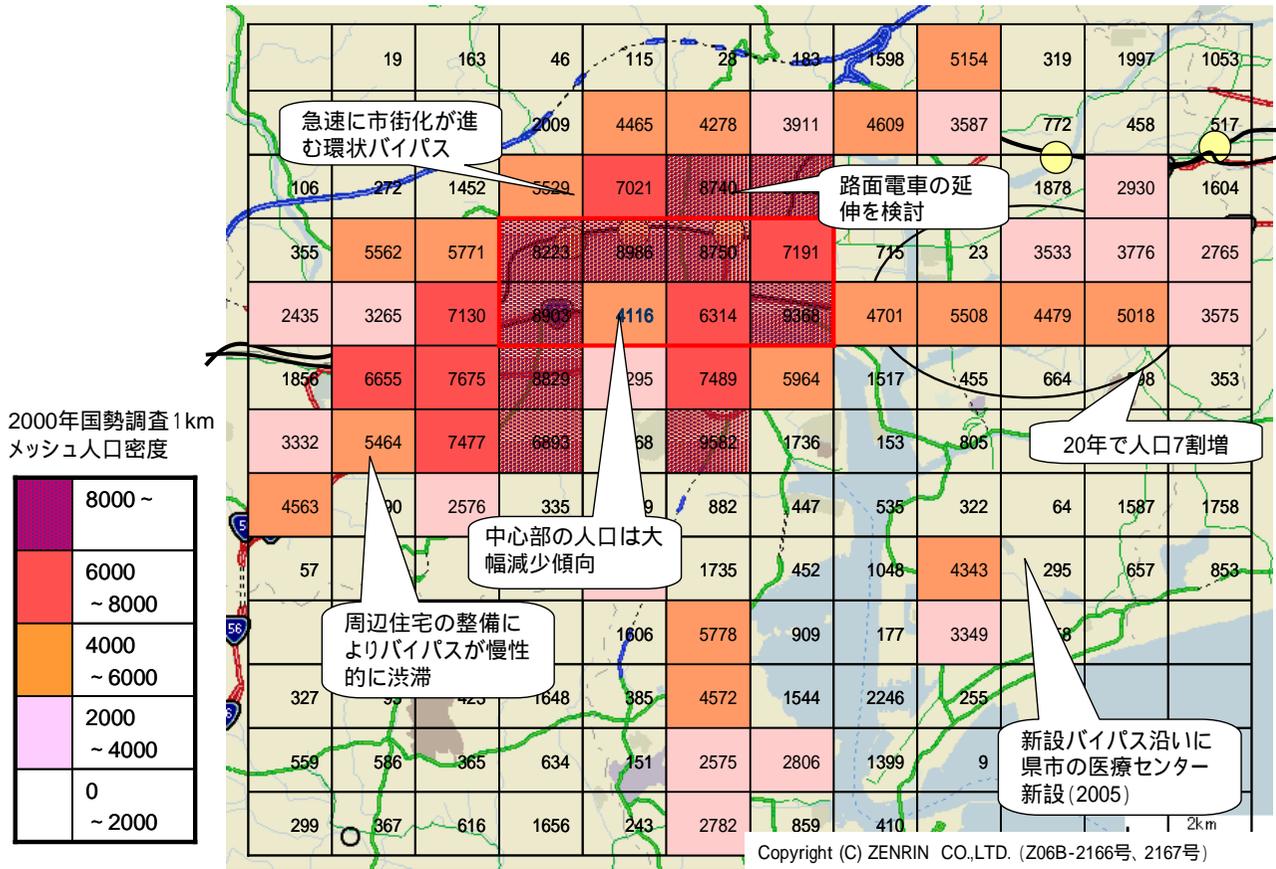


【資料 1 9】高知市の特徴（中心部集約型都市）



■年間一人当たりのCO2排出量(運輸旅客部門)は、0.88トン

- 戦災で市街地の大半を失い、戦災復興事業により土地区画整理事業が実施されました。そのとき、**路面電車が通る中心部の道路が拡幅**されています。
- 中心部には、依然としてはっきりとした**人口集積が見られます**が、人口減少は著しく、郊外で人口が増加しています。
- 沿線人口の減少などで、**路面電車の利用者は激減**し、赤字経営となっています。鉄道分担率は、他の地方都市と比べて高くはありません。
- 国体のための整備もあり、**近年道路整備が急速に進んでいます**。また、**路面電車の中心駅北側への延伸も検討**されています。
- 郊外の住宅団地を通る**国道バイパスは、市内で最も混雑する路線**になっています。
- 里地里山保全条例を2000年に施行し、市街化区域内の里地里山を保全し、**市街地を拡大を抑制することを目指しています**。